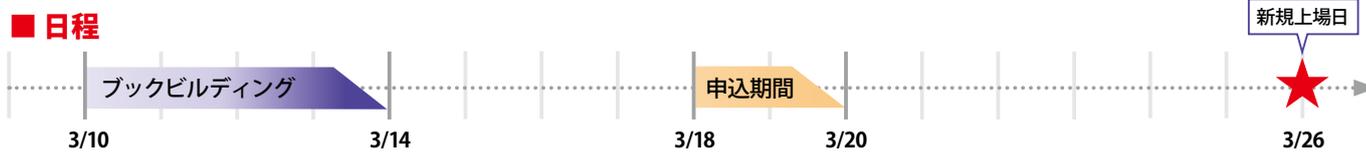


IPO銘柄 CYBERDYNE (7779・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
7779	100株	公募: 122.20万株 売出: 89.57万株 (OA30.42万株)	2,700円~ 3,700円 (一倍)	SMBC日興証券



医療・福祉介護向けロボットスーツ「HAL」を手掛ける

■ 事業内容

医療、福祉介護分野向けのロボットスーツ「HAL」が主力。医療分野ではヨーロッパなどで脳神経系疾患の患者向けの機能改善治療を行うメディカルロボットの研究開発、製造、販売を手掛ける。生活支援機器分野では介護福祉用ロボットや移乗介助支援用ロボットスーツ、外出支援用ロボット機器などパーソナルケアロボットがメインで、工場や災害現場の作業員向けの作業支援ロボットも開発中。こちらは国内でレンタル販売のほか、代理店販売、トレーニングサービスの販売も手掛けている。HAL（下肢タイプ）は欧州で13年7月に医療機器承認を得て同8月にドイツで上市。公的労災保険に適用。日本では13年3月から臨床試験を行っている。13年12月末時点の導入台数は医療モデル、福祉用合わせて400台。ロボットスーツHAL関連事業の単一業態。

■ 特徴

「ロボットスーツHAL」は身体に装着することで身体動作を支援する装置。人が筋肉を動かそうとしたとき、微弱なイオン電流が神経系指令信号として脳、骨髄、運動神経、筋肉へと伝達され筋骨格系が動作する。HALはその際に皮膚表面に現れる生体電位信号を読み取り、パワーユニットを制御して人の意志に従って動作支援を行うほか、人の基本動作をパターン化し、HALが自ら動作支援も行うことができる。

アナリストコメント

■ 定量分析

14年3月期の連結経常損益は6億4,600万円の赤字を計画する。売上高は前期（非連結で2億8,600万円）から大きく拡大するものの、開発費負担が大きく、利益面はまだ水面下にある。導入台数は順調に拡大しており、国内における保険収載が早期に実現すれば、業績面の改善も見込まれる。

■ 定性分析

高齢化社会の進展とともに需要が拡大するビジネスで、万人に分かりやすく、かつ強烈なテーマ性を内包する案件。上場予定社数が多く知名度も高い大型案件を含む3月のIPOマーケットの中でも、一番人気の案件となりそうだ。既存市場ではすでに関連銘柄物色が盛り上がっている。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約90億円。マザーズ上場企業としては大型だが、テーマ性の強さや株式市場における注目度を考慮すれば軽く吸収できる水準とみられる。ディー・エル・イーと同日上場であることの影響も大きくなりそうだ。 (小泉健太)

■ 類似企業

CYBERDYNE(7779・マザーズ)	予想PER一倍 (仮条件上限)
菊池製作所(3444・JASDAQ)	予想PER141.6倍
アスカ(7227・名証2部)	予想PER42.9倍

■ 引受証券

SMBC日興証券、野村証券、大和証券、SBI証券、みずほ証券、いちよし証券、岡三証券、マネックス証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年3月期(実績)	341	17.7	-588	赤縮	-590	赤縮	-35.1	—
13年3月期(実績)	286	▲16.1	-565	赤縮	-573	赤縮	-33.0	—
14年3月期(会社予想)	469	—	-646	—	-659	—	-37.9	—

※ 14年3月期より連結決算。13年10月に株式分割(1株→200株)を実施。12年3月期、13年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年3月期	49,267	3,738	3,096	3,349	178.0	82.8	—
13年3月期	49,267	2,927	2,523	3,349	145.0	86.2	—

※ 12年3月期、13年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	山海 嘉之	810,200	49.31
2	大和ハウス工業	4,463,200	25.65
3	ジャフコ・スーパーV3共有投資事業 有限責任組合	1,524,600	8.76
4	東京センチュリーリース	555,400	3.19
5	ふくしま成長産業育成投資事業有限 責任組合	500,000	2.87
6	DBJ新規事業投資事業組合	400,000	2.30
7	ニッセイ・キャピタル4号投資事業有 限責任組合	255,400	1.47
8	いばらきベンチャー企業育成投資事業 有限責任組合	237,600	1.37
9	ジャフコ・産学バイオインキュベ ション投資事業有限責任組合	222,200	1.28
10	SBIビービー・メディア投資事業有限 責任組合	200,000	1.15

※所有株式数は普通株式のみ、所有割合はB種類株式を含む

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	山海 嘉之
取締役 改善対応室情報戦略チーム リーダー	市橋 史行
取締役 コーポレート部門責任者	宇賀 伸二
取締役	河本 浩明
取締役	中田 金一
取締役	中里 智行
取締役	吉田 和正
常勤監査役	藤谷 豊
監査役	ケース・フェレコープ
監査役	岡村 憲一郎

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会